

「第 0 回 Xビジネス協議会」(エックスビジネス協議会)開催！

矢野経済研究所は「Xビジネス協議会」を始動させました！

新たなビジネスプラットフォームを構築し、日本の産業を興隆する活動を行って参ります！

株式会社矢野経済研究所(本社:東京都中野区 代表取締役社長:水越孝、以下矢野経済研究所)は、既成の枠にとらわれず、卓越した製品や技術(something cool)を有する「一芸に秀でた」エクセレント・カンパニー、プロダクト、テクノロジー、タレント(人材)を繋ぐ、新たなプラットフォーム事業として、「Xビジネス[®]」(エックスビジネス)^{※注1}の運営を、2017 年 7 月 3 日より本格的に開始しております。

*「X ビジネス[®]」は矢野経済研究所の登録商標です。

去る 2017 年 7 月 12 日には、「Xビジネス[®]」の構想に賛同する企業・組織・個人が一同に会し、「Xビジネス[®]」への期待や要望をフラットに話し合う「第 0 回 Xビジネス協議会」^{※注2}と称した初会合が行われました。同会合には、「Xビジネス[®]」を生み出す事業者である「Xベンダー」、「Xビジネス[®]」を支える事業者である「パートナー」、協議会をブレンとして支える「協議会アドバイザーメンバー」、その他、協議会を側面から支える自治体関係者等、様々な立場の企業、組織、個人が参加し、闊達な意見交換がなされました。

以下、同会合の概要と今後の活動についてご報告申し上げます。

注 1. 「X ビジネス[®]」とは？

既存のビジネスカテゴリーにとらわれることなく、自由な発想で個人と個人、個人と社会の関係性を紡ぎだすビジネスの総称として矢野経済研究所が定義した言葉。一芸に秀でたエクセレント・カンパニー、プロダクト、テクノロジー、タレント(人材)等を象徴する言葉です。

「X」には、エクストリーム(eXtreme=既成の枠に囚われない)、エグジラレーション(eXhilaration=悦び)、エクセレント(eXcellent=卓越した)、エクストラ(eXtra=特別な)、更には X(=未知、謎、新たなもの)、X(=掛ける、創発)といった意味を込めております。

注 2. 「Xビジネス協議会」とは？

矢野経済研究所を事務局として、「Xビジネス[®]」の構想に賛同する、秀逸なビジネスモデルを持つ事業者(=Xベンダー)、Xビジネスを支援する大手事業者(=パートナー)、その他、職人・匠集団、人材育成組織、コンサルタント等で構成される組織です。協議会では、様々な意見交換、提言、発信を行い、「Xビジネスプラットフォーム」の機能を活性化させ、「Xビジネス」を盛り上げ、日本の産業を興隆させて参ります。定期的に皆様に協議会の活動(セミナー、事業創造、ビジネス・人脈マッチング等)を公開して参ります。

■第 0 回 Xビジネス協議会の実施概要

1. 日時・会場

2017 年 7 月 12 日(水) 14:00~17:00 (新宿住友ビル 47F スカイルームにて開催)

2. 当日参加した企業・組織

「Xベンダー」(Xビジネスを生み出す事業者・組織) 4 社+1 組織

「パートナー」(Xビジネスを支える事業者) 3 社

「研究機関・その他」(行政機関・研究機関他) 3 組織

「協議会アドバイザー」(協議会をサポートする専門家) 3 社

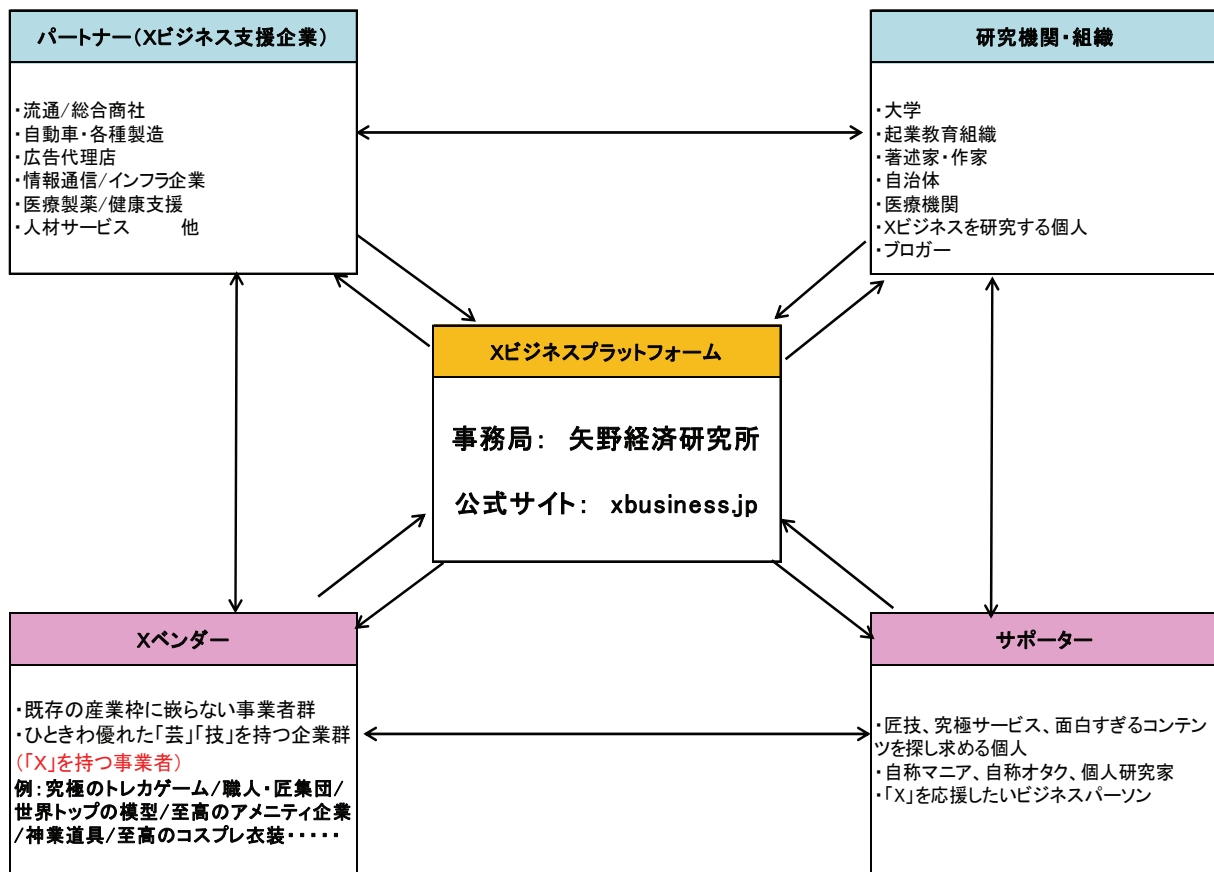
総勢、10 社、4 組織・機関 17 名の方にお集まり頂きました。

3 協議内容

3-(1) Xビジネス構想について

株式会社矢野経済研究所より、参加者に対して、「Xビジネスプラットフォーム」を中心に事業コンセプトの説明がなされた。

<Xビジネスプラットフォーム構想>



3-(2) Xビジネス構想に対しての主な意見・期待(要約)

・もの作り城下町には、世界が羨望する日本の高度技術が多数あり、世界が気付いても、それに気づかない、気付けない日本企業が多い。(⇒企業・人が出会い日本企業に新たな気付きを！)

・ベンチャーの創発、啓発には、情報だけのマッチングではなく、事業を体現している人と人が会える機会が必要。(⇒アナログな出会いによるベンチャー創発を！)

・自治体や大企業の意向に左右されてうまく行かないことが多いプロジェクトエンジニアリングだが、民間の調査会社が立ち上げたプラットフォームであれば成果がでるのでは？(⇒大企業も中小企業も「Xビジネス」で何かを得られるのでは！?)

・何がこの協議会で起こるのか、まだ理解できないが、参画することで、一緒に考え、刺激を受けることで何かを作れるのではないかと確信した。(⇒参加しながら他社と触発し「X」を創出！)

・昨今のビジネス環境は、モノを用意して市場に送り込めば良い、という簡単なものではなく、そもそもの市場・購入層を作ることが肝要となっている。新しい価値に手を伸ばして新しいビジネスを創っていける場にした。(⇒協議会でプロジェクトを起こし市場を創る！)

■「Xビジネス協議会」の今後について

Xビジネス協議会では、今後、賛同企業・組織の募集活動、定期的な協議会の開催、「Xビジネス[®]」を興隆させるための各種イベント活動等を積極的に行ってゆく予定です。

詳細予定については、随時、公式ホームページ **xbusiness.jp** でご案内して参ります。

<https://xbusiness.jp> を是非ご覧ください！

■Xビジネス協議会賛同企業・組織（2017 年 7 月 20 日現在）

* 賛同企業、組織として名称の公開許可を頂いた企業・組織のみ。非公開のステータスで賛同頂いている企業・個人様が別途、多数存在しております。

<Xベンダー>

クリプトン・フューチャー・メディア株式会社

No Maps 合同会社

株式会社ブシロード

株式会社TENGA

非公開参画企業・組織 他 4 社・2 組織(社内手続き中)

<パートナー>

株式会社アサツー ディ・ケイ

非公開参画企業(個人参加含む)他 4 社(社内手続き中)

<オブザーバー・後援組織>

2 自治体・組織(手続き中)

<協議会アドバイザー>

細貝 淳一氏(アライヴマテリアル株式会社 代表取締役)

新村 和大氏(一般社団法人スタートアップ・リーダーシップ・プログラム・ジャパン 代表理事)

ショーン・マクアードル川上氏(株式会社ブラッドストーン・コンサルティング 代表取締役)

<協議会事務局>

株式会社矢野経済研究所 Xビジネス開発室

【本件に関するお問い合わせ先】

<https://xbusiness.jp/contact/>

(株)矢野経済研究所 Xビジネス開発室 TEL03-5371-6931(9:00~17:00)